

知らなかつた旭川に、
出会う道。



川のまち旭川・5つの水景フットパス

歩く・走るを楽しむための河川散策路

石狩川上流地域フットパスコース

北彩都ガーデンをそぞろ歩く 忠別川コース



氷点橋からツインハーブ橋までの5つの橋を眺めながら歩く約5.5km。起点は季節の花が楽しめる北彩都ガーデン、東の端には毎年数百のサケの遡上が見られる産卵床も。

桜並木や彫刻も楽しめる 忠別川・美瑛川コース



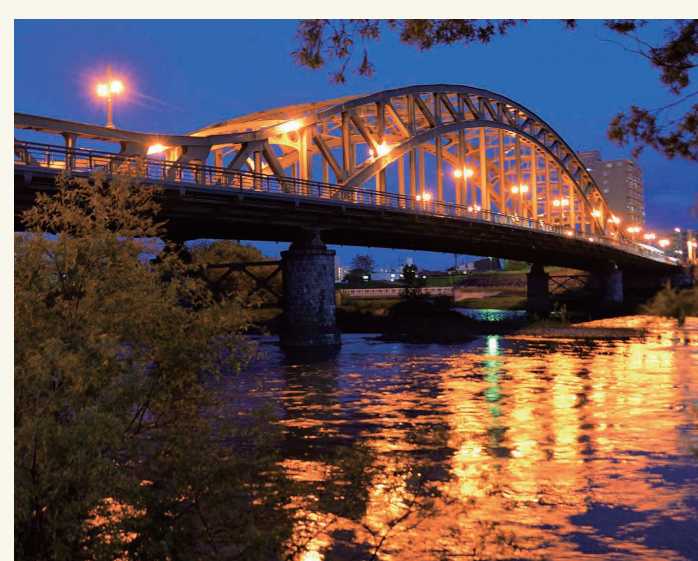
JR旭川駅から忠別橋を通り、美瑛川上流方向へ。三浦綾子の小説「氷点」の舞台外国樹種見本林に至る約3.7km。春には両神橋右岸にトンネル状に咲き誇る桜並木が見られます。

大雪山・十勝岳連峰を望む 石狩川下流コース



開拓前の森林植物を保全する「北邦野草園」のある嵐山から、新橋に至る約4.4km。中心市街地越しに大雪山・十勝岳連峰が見られる絶好の撮影スポットがあちこちに。

旭橋・新橋など都心の水景 石狩川上流コース



旭橋から永山新川へ向かい、ハクチョウ飛来地や永山みず辺緑地に至る約11.9kmの長距離コース。途中に環境省のレッドリストに載るミクリが自生するミクリポントー(沼)が。

建造物模型や彫刻が見られる 牛朱別川コース



「常磐公園」近くを出発、歴史的建造物模型が点在する永山新川に向かって東へ約13.4km遡る長距離コース。途中の旭永橋は大雪山・十勝岳連峰のほぼ全景が見える稀有なビューポイント。

全コースの詳細なマップは、こちらからご覧いただけます▶



北海道開発局旭川開発建設部旭川河川事務所・石狩川上流川づくり懇談会